



H コマンド

この章では、H で始まる Cisco NX-OS インターフェイス コマンドについて説明します。

hardware multicast hw-hash

EtherChannel インターフェイスで、マルチキャスト トラフィックのハードウェア ハッシュを使用するには、**hardware multicast hw-hash** コマンドを使用します。デフォルトに戻す場合は、このコマンドの **no** 形式を使用します。

hardware multicast hw-hash

no hardware multicast hw-hash

構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

コマンド デフォルト

ソフトウェア選択方式が、マルチキャスト トラフィックで使用されます。

コマンド モード

インターフェイス コンフィギュレーション モード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
4.2(1)N2(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

スイッチのいずれのポートにある入力マルチキャスト トラフィックでも、デフォルトで、特定の EtherChannel メンバが選択され、トラフィックが出力されます。帯域幅での潜在的な問題を抑制し、入力マルチキャスト トラフィックに効率的なロード バランシングを提供する場合、マルチキャスト トラフィックに対してハードウェア ハッシュが使用されます。



(注)

Cisco Nexus 2000 シリーズ ファブリック エクステンダ HIF ポート (ダウンリンク ポート) では、ハードウェア ハッシュは使用できません。

例

次に、EtherChannel インターフェイスのマルチキャスト トラフィックにハードウェア ハッシュを設定する例を示します。

```
switch(config)# interface port-channel 21
switch(config-if)# hardware multicast hw-hash
switch(config-if)#
```

次に、EtherChannel インターフェイスのマルチキャスト トラフィックについて、デフォルトのソフトウェア選択方式を復元する方法を示します。

```
switch(config)# interface port-channel 21
switch(config-if)# hardware multicast hw-hash
switch(config-if)# no hardware multicast hw-hash
switch(config-if)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
show interface port-channel	EtherChannel インターフェイス コンフィギュレーションのステータスを表示します。

high-performance host-netio (仮想イーサネット インターフェイス)

ホストのハイ パフォーマンスをオンにするには、**high-performance host-netio** コマンドを使用します。ハイ パフォーマンスをディセーブルにするには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

high-performance host-netio

no high-performance host-netio

構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

コマンド デフォルト

ディセーブル

コマンド モード

仮想イーサネット インターフェイス コンフィギュレーション モード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.1(3)NI(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例

次に、ホストのハイ パフォーマンスをイネーブルにする例を示します。

```
switch# configure terminal
switch(config)# interface vethernet 1
switch(config-if)# high-performance host-netio
switch(config-if)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
show interface vethernet	仮想イーサネット インターフェイスのコンフィギュレーション情報を表示します。
show running-config interface	インターフェイスの実行コンフィギュレーション情報を表示します。